

<背景>

強み

- ①中心部の周辺には、商店街・市・祭りがあり、住民のための日常生活機能・にぎわいがある
- ②さらに周辺には、住宅街・アパートがあり、その地域で多くの人が生活をしている
- ③葛塚・豊栄周辺には様々な施設(図書館・公民館・文化会館など)がある
- ④北区整備検討報告パブリックコメント意見概要(計 211)
改修 51 改築 18 改修・改築 9 移転 40 移転反対 69 その他 24

弱み

- ①周辺に様々な施設があるが、地域住民が利用して活発な活動が感じられない
連携・リンクしていないと思われる
- ②商店街を利用する人などの路上駐車が目立ち、危ないと思われる
- ③現状の役所では狭いと感じている職員が多い

社会的要因

- ①お金をかけて何か新しい建物を建てるのは当たり前である
将来の世代のために、財政問題を大きくする前にお金をかけずに知恵を働かせる
- ②商店街には空き家・店舗や跡継ぎ問題がある
- ③商店街を営む人の高齢化・減少が進んでいたり、地域に若い世代の定住を促進したりする必要がある

<目的>

- ・誰もが行きやすく、利用しやすい場所であることから、「区役所機能」を設置する
- ・区役所と商店街が共に手を取り合って、地域を活性化させる
- ・お金をあまりかけず、その分余ったお金は別の施設や事業の発展に利用する

<計画>

- ・跡地提案 1：新館に増設(区民生活課・健康福祉課や会議室など)+駐車場・倉庫を建てる
- ・跡地提案 2：新館に続く新たな建物(区民生活課・健康福祉課や会議室など)+駐車場・倉庫を建てる
- ・商店街の空き家・店舗に役所の機能を入れる
- ・「質素・節約・コンパクトの新しい(日本初!?)区役所」をつくる

<手法>

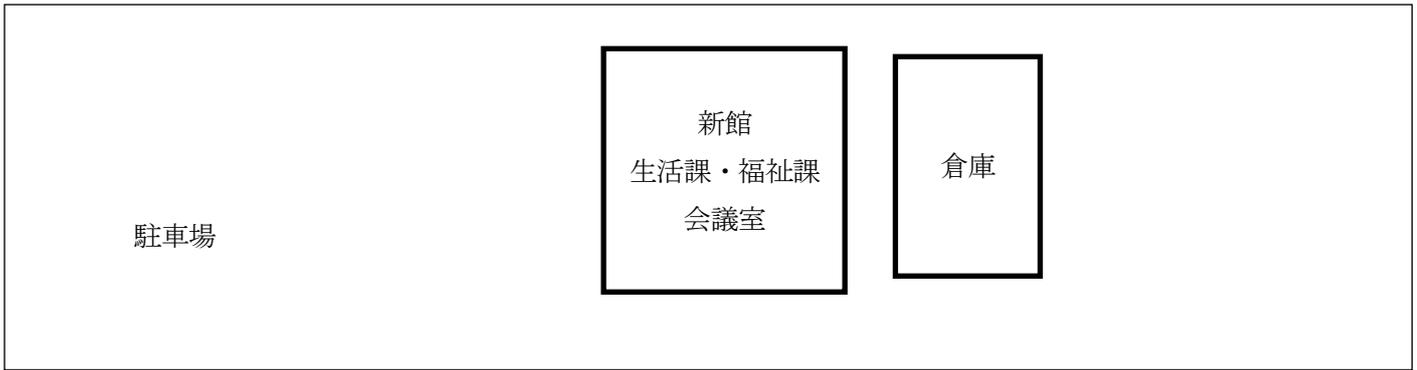
- ・建設中は仮設事務所で対応する
- ・空き家や店舗の家主には、賃借料を払う
- ・空き家や店舗の改装費や修繕費と増設もしくは小さめの建物を建てるため、費用を抑えられる

<効果>

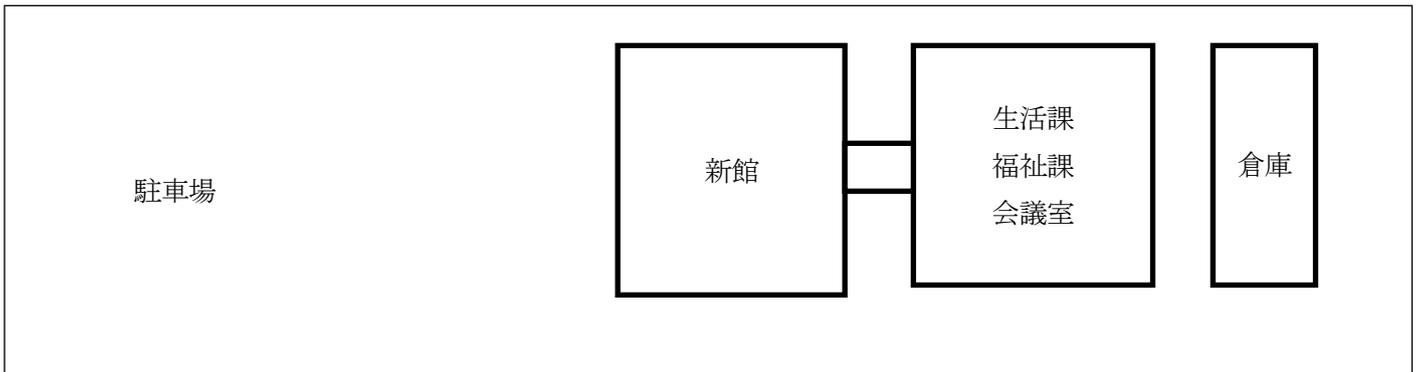
- ①町の中に役所があることにより、区役所職員が商店街の店を利用しやすくなる
- ②区役所を訪れた人が、商店街の店で買い物をする
- ③商店街の活性化と生活の継続性を維持・向上・発展することで、町の空洞化を防ぐ
- ④商店街が活発に活動することで、地域住民の交流が促進されて地域住民の孤独防止につながる
- ⑤地域住民との距離が近く、今まで住民に身近ではなかった課が、陽の当たる場所にあることにより地域住民が
良いイメージを持ちやすくなる
- ⑥新しい(日本初!?)区役所をつくることで、全国的に注目される
- ⑦新築移転の費用を最小限化につながる

具体案

跡地提案1：新館に増設(区民生活課・健康福祉課や会議室など)+駐車場・倉庫を建てる



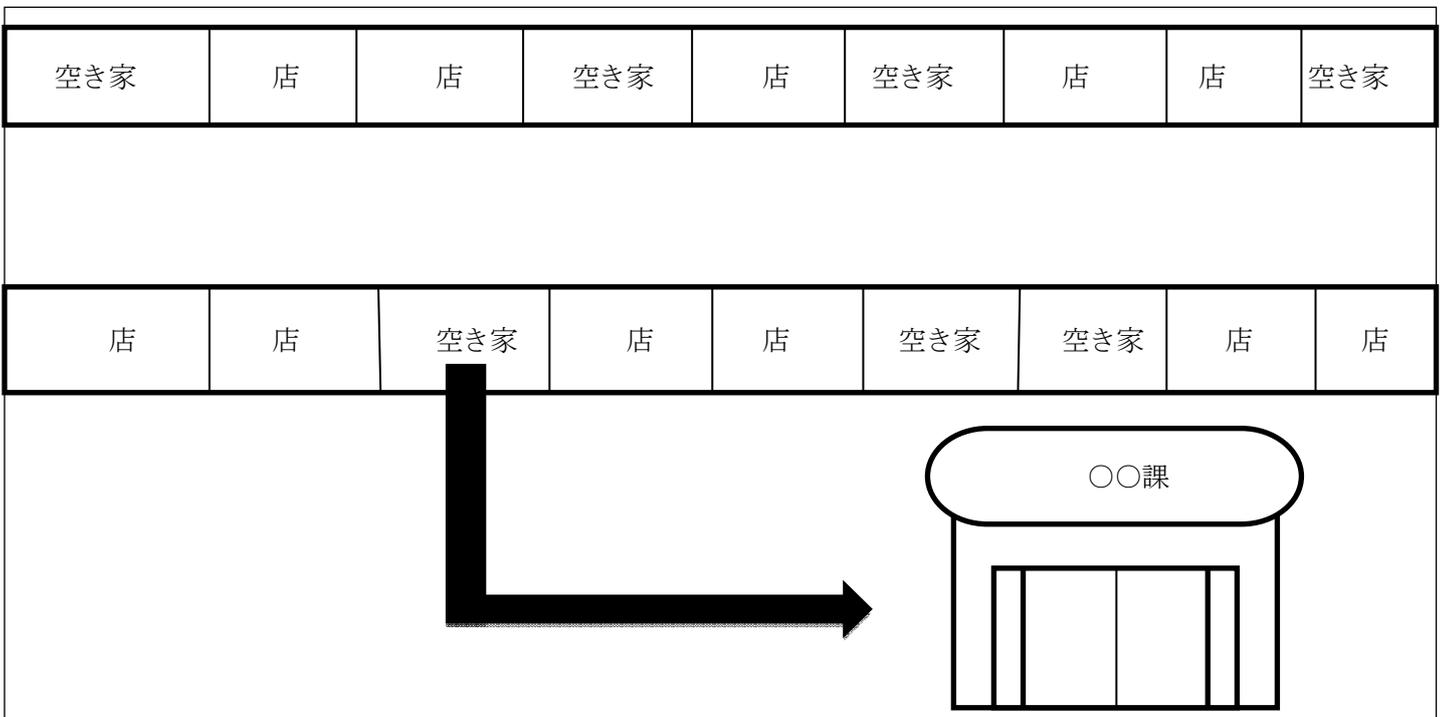
跡地提案2：新館に続く新たな建物(区民生活課・健康福祉課や会議室など)+駐車場・倉庫を建てる



⇒高齢者・学生など、地域住民がよく利用すると考えられる生活課・福祉課や会議室などを増築もしくは新築を建てる

※建物の位置は任意で置いたものである

商店街の通りの空き家・店舗に課を入れる



⇒一つの大きな役所があることよりも、ある程度の範囲にバラバラにあってもいい

⇒商店街の空き家・店舗をそのまま使うもしくは、改装・改修をするので、莫大な費用はかからない

⇒アーケードがあるので移動がしやすい

⇒商店街に区役所機能があり、目に見えて地域住民から何をしているのか分かる

⇒付帯機能は今ある既存の施設を充実させる 例え、学校の土日に教室開放して地域住民の学びの機能として使う